

昔のくらし展

昭和の暮らしに関する民俗資料を中心に、「住まう」「食べる」「着る」「働く」「遊ぶ」の五つのテーマに沿って、当時の様子を紹介します。

住まう



手桶（ておけ）

水を入れて持ち運びしやすいように持ち手がついた桶です。



火打石（ひうちいし）と火打鉄（ひうちがね）

マッチが普及する以前は、これで火をつけました。



棒ばかり（ぼうばかり）

重さをはかる道具です。はかりたい物をフックにかけ、分銅（ぶんどう・おもりのこと）を左右に動かしてつり合わせます。つり合ったら、分銅がある場所の目盛りがはかりたい物の重さになります。



マッチ

明治時代の半ばから一般家庭にマッチが普及しました。



湯たんぼ

中に熱いお湯を入れて、布でくるんで足などを温めます。



豆炭（まめたん）

炭や石炭その他の粉を固めた燃料です。安いのですが、炭よりにおいがします。

食べる



羽釜 (はがま)

昭和30年に電気炊飯器が発明されるまでは、かまどに羽釜をのせてご飯を炊きました。



おひつ

羽釜で炊いたご飯は、ここに移しておいて、お茶碗に盛ります。



石臼 (いしうす)

上の石を回して米や豆などを粉にする道具です。



ガリガリおろし

北関東でよく使われる大根おろしです。初午行事に作るスミツカシという料理にも欠かせません。



一升枡 (いっしょうます)

容積を量る道具です。今もお酒やお米を量るのに「一升」や「三合」という単位を使います。



七輪 (しちりん)

今のコンロのようにお湯を沸かしたり料理をするのに使います。燃料は炭です。持ち運びができます。



甕 (かめ)

梅干やちょっとした漬物などを入れておくためのものです。

着る



緋の着物（かすりのきもの）

「円」や「井桁」などの模様がある織物です。普段着として使用され、田植えなどでも着用していました。



唐傘（からかさ）

竹と和紙でできた雨傘です。和紙には油がぬってあり、水をはじきます。



下駄（げた）

ぞうりとともに、一般的な履物でした。



わらぞうり

農家の子供たちは大抵、自分の家で作ったわらぞうりが自分の履物でした。



蓑（みの）

チガヤという草製の蓑です。今でいうレインコートです。水をはじくだけでなく、通気性もよく、暖かいです。

わらじ

ぞうりと違い、ヒモで足をしっかりしぼります。長い距離を歩く時に履きます。



ふのり

ふのりは海藻でできた洗濯のりです。着物は一度縫い目をほといて洗い、糊づけして再び縫い直しました。

洗濯板（せんたくいた）

明治末～大正頃、石けんとともに一般家庭に普及しました。ギザギザの面に布をこすりつけて洗います。

たらい

たらいは木製の平たい桶で、一般的に丸い形をしています。洗濯機がなかった時代は、洗濯で多く使われました。

働く



背負いかご (しょいかご)

背中に背負って色々な物を運ぶ便利な道具です。



万石どおし (まんごくどおし)

米の粒を選り分ける道具です。上から米を流し、網の目の大きさに、良い米と欠け米などに分けます。



二斗ザル (にとざる)

採った野菜を入れたり、お米をいれたりしました。斗は昔の単位で、一斗が約18ℓです。



釜 (うけ)

魚を捕る道具です。中にえさを仕掛けておくと、魚が入って出られなくなるしくみです。

農耕具

・麦の種まき機

麦の種を箱の中に入れて押し車を押すと、一定の間隔で畑に種が蒔けます。

・風呂鎌 (フログワ)

田畑を耕す道具です。鎌が貴重だった頃は、木の台 (これを風呂といいますが) に鎌の刃をつけた形でした。

・引き鎌 (ひきくわ)

畑の畝 (うね) をたてるのに使います。

・鋤 (すき)

この地域ではシャクシと呼びます。今のシャベルのような使い方です。



足半 (あしなか)

ぞうりの一種ですが、かかどが出るように短く作ってあります。水辺でも滑りにくいのが特徴です。



ほっち笠 (ほっちがさ)

形は円錐形で、頂点にポッチがある笠をいいます。素材は「い草」で、雨の時や日差しの強いときにかぶります。

遊ぶ



羽子板 (はごいた) と羽根 (はね)
正月には、たこ揚げ、羽根つき、すごろく、かるた、福笑いなどで遊びました。



お手玉 (おてだま)
小豆などが小さな布袋に入った遊び道具です。数個のお手玉を投げ上げ、受けたり、拾ったりして遊びます。



ビー玉
小さいガラス玉の遊び道具です。よくある遊び方はビー玉を平らな場所に置き、自分のビー玉で相手のビー玉を当てたら勝ちとするものです。

おはじき
小さくて円く平たいガラス製の遊び道具です。よくある遊び方はおはじきを出し合って平らな場所にまき、指先ではじいて当てたおはじきを取り合うものです。



めんこ
厚紙などで作られた円や四角い形をした遊び道具です。よくある遊び方は相手が置いためんこを打ち当て、相手のめんこを裏返せば勝ちとするものです。



ベーゴマ
鉄の鋳物で出来ている小さなコマの一種です。よくある遊び方は回したベーゴマをぶつけ合って、台からはじき飛ばすと勝ちとするものです。



犬棒かるた
「犬も歩けば棒にあたる」で始まるいろはかるたの一種です。

こま
円い木製の胴に軸をつらめき、これを中心として回す遊び道具です。